６月号から不定期で白老東高校の特設欄を設けます。高校生の視点で白老町を盛り上げ、魅力ある学校づくりと新入生増に取り組む生徒たちの意気込みを紹介します。

チ・アシリパ・マイク

白老東高校　NO1

@SHIRAOI._.HIGASHI

白老町の皆さん、春の陽気をどのようにお過ごしでしょうか。皆さんと親睦を深めるべく私たち白老東高生は、今号からこの「チ・アシリパ・マイク」の欄を担当させていただくこととなりました。よろしくお願いします。

今回、このタイトルを作成する際、さまざまな思いがありました。このタイトルには「輝かしい未来」という意味があります。一つ一つそれぞれ意味を持つアイヌ語を組み合わせた造語です。チには「私たちが」「私たちの」、アシリパには「次の年」「未来」、そしてマイクには「輝く」という意味があります。しかし、アイヌ語にマイクという言葉は無く、「ミケ」という本来あるアイヌ語をローマ字読みに変換し、mike→マイクにすることで、広報というマイクを通し、白老東高のことを知ってほしいという思いを込めています。

私たちは今年で３年生になります。最後の年を思う存分に楽しみつつ白老を盛り上げていきたいと思いますので、温かい目で見守っていただきたいです。

生徒会　～地域とつながる花火～

今回は生徒会活動と部局活動について伝えたいと思います。私たち白老東高の生徒会は元気に活動中です。ボランティア活動もそうですが、地域の人と積極的に交流し、より良い白老東高校、白老を目指しています。そして今年は地域とつくる持続的な学校祭を目指して地域体験ブースやキッチンカーの設置を考えています。

また、大きな挑戦として募金や協賛、クラウドファンディングで100万円を集めて花火を打ち上げたいと考えています。簡単にできないことは十分承知です。それでも私たちは挑戦してみたいし、地域の思いをこの花火に乗せて、青春の思い出にしたいです！６月からはクラウドファンディングを実施します。生徒会が運営しているインスタグラムにも最新情報を載せているのでもっと知りたい方は上記２次元コードからお願いします。

吹奏楽　～スローガン「麗響」～

４月８日、26人の新入生が入学してきました。新入生向けに部活動の紹介を行う対面式での演奏や楽器体験を行い、吹奏局員の数も数年ぶりに２桁まで増え、一層にぎやかに活動しています。

吹奏楽局は「麗響」というスローガンを掲げ活動しています。美しく、人の心を動かせる音を目指し、局員一同精進しています。新入局員の楽器も決まり、先輩たちと一緒に練習したり、プロの方のレッスンを受けたり、本格的に活動を始めました。新入局員の初めての演奏会は、苫小牧市民文化ホールARTCUBESで開催される「春の吹奏楽祭」です。昨年は苫小牧市の中学校、高校と合同演奏させていただきました。今年も皆さんに喜んでいただける演奏を目指して頑張ります。ぜひ足をお運びください。